

神に心を照らされて

コリントの信徒への手紙Ⅱ 第四章 1-6 節

「闇から光が照り出でよ」と言われた神は、私たちの心の中を照らし、イエス・キリストの御顔にある神の栄光を悟る光を与えてくださったからです。(6)

クリスマスが近づき、街は美しいイルミネーションで飾られています。これに對して、私たちキリスト者が放つ輝きは、この世の輝きとは全く質が異なります。それは光なるキリストを心の内に迎えた者たちだけが放つことの出来る輝きです。光を創造された神が、世の光であるキリストを遣わしてくださったことにより、「私たちの心の中を照らし」てくださったからです。教会は常に、この世が提供する見せかけの光の背後に深い闇があることを見抜き、闇の中を生きる人々に真の光を指し示す必要があります。人は皆、心の奥深いところで真の光を求めているからです。クリスマスを前に、まず私たち自身が、全ての人を照らす真の光として世に來られた主イエスを見つめようではありませんか。そのとき、「神は、……私たちの心の中を照らし」てくださった、と喜ぶことができるでしょう。